



人と出会い支え合い自然とふれあう 活力ある住み良さ創造都市

さんようおのだ

広報

No.279

2016

11.1



「い・の・ち みつめて」～ふれあう，かんじる，つなげる～

畜産ふれあい体験学習（高千帆小学校）

目 次

目次・表紙の説明	2
市長から市民のみなさんへ	3
2016 中学生海外派遣帰国報告	4
トピックスさんようおのだ	6
◦ MCI(軽度認知障害)検診～あたまの健康チェック～ ◦ 「第5回山陽小野田観光検定」を実施します など	
情報ひろば	8
◦ 住宅防火診断を実施します ◦ 平成27年度寄附金の受入状況 など	
さんようおのだウォッチング	11
健康だより	12
◦ 第7回 SOS 健康フェスタ ◦ 休日・平日夜間応急医 など	
さあ、学校へ行こう！	
観光ガイド検定クイズ 病院ニュース	14
ええねえ 行ってみよう！	
今月のおすすめ料理	15
こちら消防 119 子育て情報ナビ	
ごみ出しワンポイント	16
各種相談の日程	17
11月のカレンダー	裏

表紙の説明



10月21日、高千帆小学校で畜産ふれあい体験学習「わくわくいきいきモーモースクール」が行われ、2年生95人が参加しました。この日やってきたのは、夏に生まれた2頭の子牛。本物の子牛に最初は驚いた様子でしたが、聴診器で心臓の音を確認したり、やさしくブラッシングをしたりして、子牛とのふれあいを楽しんでいました。また、模擬搾乳体験などで畜産という仕事を学び、児童たちは、いつも飲んでいる牛乳に感謝をしていました。

サポート寄附（ふるさと納税）

累計【855件】**34,035,000円**
(10月21日現在)

(9月末現在)			
人 の う ご き	世帯	28,827 世帯	(+2)
	人口	64,039 人	(-2)
	男	30,269 人	(+11)
	女	33,770 人	(-13)

※()内は前月との比較



・・・ パソコン、携帯からご利用できます。



・・・ パソコンからご利用できます。

上記のマークがついているものは
「山陽小野田市 WEB 申請サービス」をご利用できます。
パソコンから ☞ <https://s-kantan.com/sanyo-onoda-u/>
携帯電話から ☞ <https://s-kantan.com/sanyo-onoda-k/>



■発行 / 山陽小野田市

<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/>
〒756-8601 山陽小野田市日の出一丁目1-1
☎ 82-1111 (代表)

■編集 / 総務課 ☎ 82-1148

ki-kouhou@city.sanyo-onoda.lg.jp

■ 市長から市民のみなさんへ

山陽小野田市長
白井 修文



■ 避難所は大丈夫か

10月8日、市民館で、静岡大学池田教授の「男女双方の視点で災害に強い地域づくりを」と題する講演会がありました。池田教授は被災現場や避難所の実情に大変詳しく、これまで、あまり認識のなかった問題点に気付かされました。

一番ショックだったのは、被災地も避難所も社会の一部で、日ごろ社会で起きている事件（盗みや性犯罪など）は、被災地や避難所の中で起きてもおかしくないとの指摘でした。

「被災者が肩を寄せ合い支え合っているという光景は、望ましいものではあっても、常に現実がそうであるわけではありません。」

残念ながらそうなんです。そのことにも関係しますが、避難所ではいち早く自治組織を作ること、大部屋一つではなく近くに別室も準備すること、避難指示を出す前に、各避難所に最低1名の保健師か看護師を配置する必要があること等が指摘され、私は本市の災害対策本部長として、身に染みて参考になりました。

■ ふるさと納税^{かんげん}への諫言

10月17日、三原市で中国市長会の役員会が聞かれ、当面する基礎自治体の抱える行政課題について、熱心に議論されました。国からも総務省のほか関係省庁から出席がありましたが、少し気になった点についてご報告します。

一つ目は、お馴染みの「ふるさと納税」についてです。出身地に限らず全国どこへでも寄附ができ、寄附額のうち2,000円を除く全額が自分の住んでいる自治体に納める本来の住民税から控除されるとあって、豪華な返礼品目当ての

「ふるさと納税」が全国各地に氾濫し、自治体によっては返礼品対応に追われ赤字を出しているところが沢山あるそうです。

「返礼品にも節度を！」

国から自制心を求められました。もっとも本市は、これまでやや制度の趣旨に純粹であり過ぎたきらいがあるような気もします。本市への「ふるさと納税」も最近は右肩上がりですが、アンケートの動機欄には、ずばり「返礼品に興味があった」と書かれています。節度をわきまえ、しかし寄附してくださる方への心遣いも大切であることを、改めて噛みしめています。

二つ目は、国税の歳入が芳しくなく、来年度の地方交付税はかなり厳しくなりそうだと報告でした。景気の回復が日銀や政府の努力にもかかわらず思わしくなく、国税が下降気味だということです。加えて東日本、熊本の災害など、大規模災害が後を絶ちません。かなりの国費がつぎ込まれたことでしょう。本市も気を緩めることなく、みんなで力を合わせ、非常事態を切り抜きたいものです。





2016 年。この夏の経験は、一生の宝物。

中学生海外派遣帰国報告

今年で 24 回目となる中学生海外派遣事業。姉妹都市であるオーストラリアのモートンベイ市との友好親善と相互理解を深めるとともに、広い視野と国際感覚を持った次代を担う人材を育成することを目的とし、毎年夏休みに実施しています。今年も 8 月 11 日から 22 日までの 12 日間にわたり、中学生 6 人と引率者 1 人が派遣されました。ホームステイをしながら現地のハイスクールに通い、山陽小野田市を代表する親善大使としての役割を担ってきました。言語も生活習慣も異なる地で、多くの経験をし、生徒たちは何を学んできたのでしょうか。

【担当課】市民生活課 (☎ 82-1134)



姉妹都市モートンベイ市とは？

人口 425,482 人(2016 年 3 月現在), 面積 2,037km²。
オーストラリア・クイーンズランド州の首都ブリスベンから車で北に約 40 分のところにあり、水産業・商業・軽工業などが盛んな都市です。2008 年、レッドクリフ市、カプールチャ市、パインリバー市が合併して誕生。1992 年、旧レッドクリフ市と旧小野田市が姉妹都市を締結し、現在も本市との交流が続いています。

オーストラリアにできた
もう一つの家族





いのうえ たくや

井上 卓哉 (厚陽中学校 2年)

レッドクリフハイスクールでは、生徒が
とてもフレンドリーですぐに仲良くなる
ことができました。僕がお世話になった
ホストファミリーは、日本文化に興味を持って
くれていて、お土産に持っていった日本の
童謡が書かれた文集を気に入って喜んで
くれました。文集には楽譜が載っていたので、
その場でピアノで童謡を演奏してくれ、
とても温かい時間を過ごすことができました。
パディのLEOは、アーティスト気質で折
り紙や習字、絵等がとても上手で一緒に
作品を作って楽しみました。ホストマザー
のEmmaは、いつも僕のことを気にかけて
くれ、困ることがない様に話しかけて
くれました。感謝の気持ちで一杯です。
この経験は、僕の一生の宝物です。



かわもと ゆうき

河本 勇輝 (埴生中学校 3年)

念願の夢だったホームステイは、あつ
という間に終わってしまいました。学校で
は、英語を使って日本語を教えたり、み
んなでご飯を食べたりと全てが新鮮でし
た。休み時間に山陽小野田市のマップを
配ると、みんなが欲しがり、一瞬でな
くなりました。自分の家の場所や特産品
などを説明し、山陽小野田市の魅力もし
っかりと伝えることができました。休日
にはホストファミリーと一緒に、マーケ
ットやビーチに行きました。毎日が楽し
く、みんなが優しくかったので、もう
一つの家族ができたようでした。肉じゃ
がを作ってくれたり、習字を教えたり
と、楽しい思い出ができました。素晴
しい経験をさせていただいて、感謝の
気持ちで一杯です。



きむら みゆき

木村 美由希 (高千帆中学校 3年)

ハイスクールや小学校で、日本語の授
業と一緒に受けました。日本について興
味を持っていてくれる人がたくさんいて
うれしかったです。オーストラリアにつ
いて質問をすると、一つずつ丁寧に教
えてくれました。英語で言いにくいこ
とを表現するのは難しく、苦労した部
分はありましたが、親身になって聞いて
くれたので、積極的に会話することが
できました。現地の方々の温かさ、優
しさを感じ、コミュニケーションに必
要なのは、人と人とのつながりを大
切にする心だと学びました。ホスト
ファミリーとも、多くのことを楽し
み、たくさんの思い出を作りました。
この10日間で自分の目標がはっきり
と見えてきて、貴重な体験となりました。



きょうの はな

京野 羽菜 (竜王中学校 3年)

学校では日本語の授業に参加しまし
たが、すれちがったときに私の名前を
呼んでくれた子もいて、覚えてくれ
ていたんだと思います、とてもうれし
かったです。そして、たくさんの生徒
たちが日本語で「こんにちは」と言
って声をかけてくれました。一つ上の
学年の子たちとグループになって動物
園に行ったときには、動物の説明を
丁寧にしてくれ、とても楽しい時間
でした。ホストファミリーは、いつも
私の体調を気づかってくれ、パディ
は勉強で大変な中、ビーチやマーケ
ットに連れて行ってくれ、温かく迎
えてくれました。日本とは言葉や文
化、生活習慣の違いはあったけど、
人を思いやる心、家族を大切にする
気持ちは改めて同じであることを実
感しました。



つじむら えり

辻村 絵里 (厚狭中学校 3年)

この派遣で、特に大切だと思ったこ
とは、気持ちなど、伝えたいことを
相手にきちんと伝えることです。最初、
私は遠慮ばかりして、相手から聞か
れたことに答えるだけで、自分から
話しかけることが全くできませんでした。
そのため、何かしたいと思っても、
相手に伝えられず、後悔ばかりでし
た。でも、それではだめだと思い、
自分から気持ちを伝えようと努力
しました。終わった今では後悔もな
く、「充実した10日間だった」と思
うことができている。私は、この
派遣で、数え切れないくらいたく
さんのことを学びました。これか
らは、世界へ視野を広げ、さらに
英語や他の言語を勉強し、世界
で活躍できる人間へ成長してい
きたいと思います。



まきの りほ

牧野 莉帆 (小野田中学校 2年)

日本とは違う食文化や学校のル
ール、初めての英語に囲まれた生
活や外国人の友だち、普段の生
活が日本ではできない経験ば
かりでした。日本語についての
質問に答えることや、数学で
わからないところを質問する
ことで、英語力がアップした
と思います。私は、英語での
コミュニケーション力が豊
富ではなかったので、本当
に不安ばかりでしたが、オ
ーストラリアの方の優しさ
や、フレンドリーなところ
に、とても救われました。
私がゆっくり話しても、笑
顔で待って会話をしてくれ
ました。最後は、ホスト
ファミリーのみんなとハグ
をして、別れを惜しみまし
た。10日間がとても楽し
い日々だったのは、ホス
トファミリーのおかげで
す。

お知らせ

<平成 28 年度> 中学生海外派遣事業パネル展

●期間：1月7日(土)～9日(祝) ●ところ：おのだサンパーク





MCI (轻度認知障害) 検診 「あたまたの健康チェック」

「最近物忘れがひどくなったかも？」それは、ただの物忘れでなく認知症の前段階である MCI かもしれません。MCI の段階で適切な予防対策や治療を受けないでいると、5 年で約半数の人が認知症へ進行するといわれています。

しかし、MCI の段階で適切な生活習慣改善などの予防対策や治療を受ければ、認知症の発症を防いだり、進行を遅らせることができます。認知機能が低下し始めたことに早く気づき、認知症への進行を予防することが大切です。

自分自身や家族、周りの大切な人のためにも MCI 検診を受けてみませんか。

◎対象 市内在住の 65 歳以上の人で、今年度初めて検診を受ける人
(原則として、認知症の診断や治療を受けている人は除く)

と き	ところ	定員 (先着順)
11 月 17 日(木)	市役所	25 人
11 月 24 日(木)	厚狭地区複合施設	25 人

※時間はいずれも 13:30 ~ 16:30 です。

◎内容 1 対 1 の対面式(所要時間:1 人 10 ~ 15 分) ※検診結果は後日送付します。

◎費用 500 円 (当日徴収)

◎申込期間 11 月 7 日(月) ~ 15 日(火) 8:30 ~ 17:15 (土・日曜日を除く)

◎申込方法 地域包括支援センターに事前に電話で申込み

〈問い合わせ・申込先〉地域包括支援センター (高齢福祉課内 ☎ 82-1149)



「第5回山陽小野田観光検定」を実施します

◎とき 12 月 11 日(日) 10:00 ~ 11:00

◎ところ 厚狭地区複合施設

◎出題範囲・形式 「山陽小野田観光検定ガイドブック」「まち再発見」から三肢択一形式で 50 問出題(制限時間 60 分)

※テキスト以外からの出題も一部あります。(時事問題、名産品等)

◎受検コース (3 コースから選択)

- 初級コース ●上級コース
- 親子コース (小学生以上の子とその親)

◎検定料 初級・上級コース: 500 円
親子コース: 1 組 500 円 (当日徴収)

◎持ってくるもの 受検票, 筆記用具

※受検票は、後日郵送します。

◎申込期限 11 月 30 日(水) (必着)

◎申込方法

観光課, 山陽総合事務所, 南支所, 埴生支所, 公園通出張所, 各公民館, 歴

史民俗資料館に備え付けの申込書に記入し提出 (郵送, FAX, E-mail でも可)

※申込書は観光協会ホームページからもダウンロードできます。

<http://sanyoonoda-kanko.com/>

◎合格発表 観光協会ホームページにて合格者の受検番号を公表します。また、郵送で個別に通知します。

◎合格特典 合格者には「合格認定証」と「合格記念バッジ」を贈呈

※受検者の中から抽選で、山陽小野田名産品をプレゼントします。

「観光検定ガイドブック」
「まち再発見」販売中!

観光課, 山陽総合事務所,
南支所, 埴生支所で販売しています。
(1 冊 500 円)



〈問い合わせ・申込先〉〒 756-8601 山陽小野田市役所 山陽小野田観光協会事務局
(観光課内 ☎ / FAX 82-1313) info@sanyoonoda-kanko.com

野焼きは法律で禁止されています

■ 野焼きとは

野焼きとは、家庭ごみや剪定した枝などを屋外で焼却することをいいます。穴を掘って燃やしたり、ドラム缶などを使用して燃やすことも野焼きに該当します。

■ 「一部の例外」を除き禁止されています

野焼きは「一部の例外」を除き法律で禁止されています。違反すると5年以下の懲役、1千万円以下の罰金のいずれかまたはその両方が科せられます。



※一部の例外に当たる焼却であっても、生活環境に支障を与えたり、近隣の迷惑となる行為は行政指導の対象となります。焼却の際は、ビニール・プラスチック類が混ざらないように注意してください。

◎ 一部の例外

- 国または地方公共団体が施設の管理のために必要な廃棄物の焼却
- 震災・風水害・火災等の予防、応急対策または復旧のために必要な廃棄物の焼却
- 風俗慣習上または宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却
(例：どんど焼きの門松やしめ縄など)
- 農業、林業または漁業を営むために、やむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却
(例：あぜ草、稲わら、つる、枝、魚網にかかったごみなど)
- たき火その他日常生活を営むために、通常行われる廃棄物の焼却であって軽微なもの
(例：落ち葉たき、暖をとるためのたき火、キャンプファイヤーなど)

〈問い合わせ先〉環境課 (☎ 82-1144)

11月は「子ども・若者育成支援強調月間」

子どもや若者など、若年層の育成支援を図ることを目的として、11月を「子ども・若者育成支援強調月間」と定め、様々な取組を行っています。

子どもたちが成長していく中で、周りの大人たちの行動が与える影響は計り知れません。子どもたちは、小さいころから周りの大人たちのしぐさや言葉遣いなどの真似をして成長していきます。また、子どもたちは日常で小さな経験を積み重ねながら、個性を形成していきます。

未来を担う子ども・若者の健やかな育成のために、家庭や学校、地域など、社会全体での取組が大切です。大人のみなさん、この機会に自分の行動を見つめ直してみませんか。

■ 「大人は子どものお手本であること」を意識しましょう

子どもは自分とは異なる大人との関わりによって善悪の判断を学びます。「大人がしているのだから、自分もして構わない。」と子どもから思われるような悪いお手本とならないよう、努めることが大切です。

■ 日常の経験は大切です

家庭において、食事の習慣を見直す、早寝・早起きができる環境を整える、身の周りを片付けさせるなど、日ごろ何気なく済ませていることを考え、経験させることが、子どもの基本的な生活習慣の向上につながります。

〈問い合わせ先〉社会教育課 (☎ 82-1205)

お知らせ



住宅防火診断を実施します

消防署と消防団では、秋季火災予防運動の一環として、住宅火災の発生と住宅火災による死者の低減を目的に、70歳以上のひとり暮らし世帯を対象として、住宅防火診断を実施します。

- 実施期間 11月中
- 問い合わせ先 消防課 (☎ 83-2037)

山口県同和問題啓発週間
11月11日(金)～17日(木)

同和問題に対する差別や偏見をなくし、正しい理解と認識を深めましょう。期間中は、市役所1階ロビーにて「同和問題啓発パネル」を展示します。

- 問い合わせ先 市民生活課 (☎ 82-1137)

第9回老人クラブ大会

この大会は、老人クラブ会員が歌やダンスなどの文化活動の成果を発表し、楽しみながら、仲間づくりや地域活動への参加を推進することを目的としています。老人クラブ以外の人も観覧できます。

- とき 11月16日(木) 10:00～14:30
- ところ 市民館

●内容

式典(会員の表彰等)、講演「楽しく認知症予防」、学習発表(会員による歌や舞踏の披露)ほか

●問い合わせ先

高齢福祉課 (☎ 82-1173)

子育てグッズのリユース会

11月20日(日)に、市民館等で開催される「SOS健康フェスタ」の会場で、小学生までの子どもを対象とした「子育てグッズのリユース会」を出展します。事前に提供していただける不要になった子育てグッズをお寄せください。

※汚れがひどいものや破損したもののご遠慮ください。

●問い合わせ先

ファミリーサポートセンター
(こども福祉課内 ☎ 82-1212)

指定給水装置工事事業者の指定

下記の業者を市指定給水装置工事業者に指定しました。

- 山田日之出ガス株式会社
下松市大字平田550番地の2
(☎ 0833-43-2222)
9月28日付指定
- 株式会社T・M設備
山口市宮野下642番地1
(☎ 083-932-2427)
10月4日付指定
- 問い合わせ先 水道局 (☎ 83-4111)

11月は
労働保険適用促進強化期間

労働者を一人でも雇用していれば、原則、事業主は保険加入手続きを行い、労働保険料を納付しなければなりません。

●問い合わせ先

ハローワーク宇部 (☎ 31-0164)

みつば園祭

●とき

11月19日(土) 10:00～13:00

●内容 入所者作品展示、模擬店、バザー、もちまき ほか

●ところ・問い合わせ先

みつば園 (☎ 84-5920)

募集・試験



自衛官等募集

■陸上自衛隊高等工科学学校生徒

●対象 平成12年4月2日～平成14年4月1日生まれの子で、中学校を卒業した人、または中等教育学校の前期課程を修了した人(平成29年3月卒業見込み、または修了見込みの人を含む)

●第1次試験日 1月21日(土)

●受付期限 1月6日(金) (必着)

※詳しくはお問い合わせください。

●問い合わせ先

自衛隊山口地方協力本部宇部地域事務所 (☎ 31-4355)

【広告掲載欄】掲載についてのお問い合わせは総務課 (☎ 82-1148) まで。

60歳から楽しくパソコン
同じことを100回聞かれても
(^_^)笑顔でお答えいたします

▼対象▼ キーボードもマウスも初めての方・一から習いたい方
何歳でもチャレンジの気持ちがあればOK! 自分のペースですすめます
パソコンはお持ちでなくてもOK

できるかどうか!? やって見なくちゃわかんない!!

シニア・初心者向け **0836-84-5560**
パソコン教室ミックス 山陽小野田市日出2-7-12 タケタ園芸ビル2F



税を考える週間

期間: 11月11日(金)～17日(木)

期間中は「くらしを支える税」をテーマに、国税庁ホームページで様々な情報を提供します。
税に関する情報は ▶▶▶ <http://www.nta.go.jp>

◆11月5日(土)～17日(木)「租税作品展」開催!

おのだサンパークで、市内の小中学生および高校生が出品した絵はがき、作文、習字等を展示します。

関厚狭税務署 (☎ 72-0180)

介護予防応援隊 養成初級講座



●対象

市内在住で介護予防や介護予防活動に意欲関心のある人

●日程

- ・11月15日(火) 保健センター
 - ・11月16日(水) 須恵公民館
- ※時間はいずれも13:00～16:00です。

●内容 講義「介護予防ってなに？～高齢者のからだの変化」,
「日常生活を振り返ってチェックしてみよう～あなたに必要なのは〇〇予防！」

●受講料 無料

●定員 各30人(先着順)

●申込期限 受講希望日の前日

●申込方法

申込先窓口または電話にて申込み

●問い合わせ・申込先

地域包括支援センター
(高齢福祉課内 ☎82-1149)

障がいを持っている人が 集まれる居場所づくり

障がいを持っている人が、いつでも気軽に集まり交流できる居場所を募集します。

なお、居場所マップについては、市ホームページに掲載していきます。

●対象

無料で場所を提供できる市内在住の個人または団体
※実施要項など、詳しくはお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

●応募期限 11月30日(水)

●応募方法

障害福祉課に備え付けの申請書に記入し提出
※申請書は市ホームページからもダウンロードできます。

●問い合わせ・申請先

障害福祉課 (☎82-1170)



宇部市と広報紙で情報を交換しています。

ごきげん未来フェスタ 2016

【問い合わせ先】宇部市環境政策課 (☎34-8248)

「子育て・健康・環境」を総合的に推進するイベントです。

●とき 11月26日(土) 10:00～15:00

●ところ ときわ公園 ときわ湖水ホールと周辺

●内容 ステージイベント、スタンプラリー、健康チェック、
地産食材を使ったグルメ、特産品の販売 ほか

秋の市民ハイキング

●対象 市内在住、在職の人

●とき 11月27日(日) 8:30～16:20 (雨天中止)

●行先 ひがしほうべんざん 東鳳凰山(山口市): 標高743m(中級向き、二ツ堂コース)

●行程 市役所(8:30)▶▶山陽総合事務所(8:50)▶▶一の坂川ダム交流公園→登山口→頂上(昼食)→登山口→一の坂川ダム交流公園▶▶山陽総合事務所(16:00)▶▶市役所(16:20)

●参加料 一般1,000円、小学生以下500円(弁当・飲み物は各自持参)

●定員 40人(先着順) ●申込期限 11月18日(金)

●申込方法 県立おのだサッカー交流公園、山陽総合事務所、赤崎公民館、厚陽公民館、青年の家に備え付けの申込書に記入し、参加料を添えて提出

●問い合わせ・申込先 県立おのだサッカー交流公園 (☎81-3100)



わくわくサッカー(8人制) 交流大会

●対象

18歳以上の男性または高校生以上の女性で構成された社会人等のチーム(男女混合可)

※日本、山口県リーグに登録しているチームを除きます。

●とき 11月27日(日)

8:00～17:00(雨天決行)

●ところ

県立おのだサッカー交流公園

●参加料 1チーム6,000円
(保険料込み)

●定員 15チーム(先着順)

●申込期限 11月19日(土)

●申込方法

申込先のホームページからダウンロードした申込書に記入しFAXで申込み(E-mailでも可)
<http://www.sugeecha-takatamari.com>

●問い合わせ・申込先

すげえちゃ・高泊

(☎080-6267-4141 森下

FAX 0836-55-5950)

sugeecha.takatamari.2013@gmail.com

市ロードレース大会

●対象 市内在住、在職または在学中で小学生以上の人

●とき 12月11日(日) 9:00～

●ところ 竜王山折返しコース

●種目

2km(小学3年生以下)、3km(小学4年生以上)、5km(中学生以上)、10km(高校生・一般)

●申込方法

申込先に備え付けの参加申込書に記入し提出
(郵送、FAX、E-mailでも可)

●申込期限 11月24日(木)(必着)

●問い合わせ・申込先

〒756-0817 山陽小野田市
大字小野田字末広 県立おのだサッカー交流公園内 体育協会事務局 (☎/FAX 81-3100)

県営住宅入居者募集

●募集戸数等

団地名	一般枠	優先枠	間取り
古開作	1戸	—	3DK
平原	1戸	1戸	3DK
本山	1戸	1戸	3DK
第二古開作	1戸	—	3DK

※優先枠は、高齢者、障がい者、母子世帯等の人で、一定の要件を満たす人が対象です。

●家賃 月額 14,600 円～

●駐車場使用料 月額 300 円～

●申込期間

11月20日(日)～30日(水)
(消印有効)

●問い合わせ・申込先

〒755-0033
宇部市琴芝町一丁目1-50
(一財)山口県施設管理財団
宇部支所 (☎ 37-0878)

各種教室参加者募集

■おせち料理教室

○対象 20歳以上

○とき

11月29日(火) 14:00～17:00

○講師 真鍋 正彦(春駒亭店主)

○参加料 2,000円(材料費込み)

○定員 16人(先着順)

○持参するもの エプロン、米1合

■ポーセラーツ教室

○対象 小学生以上

○とき

12月4日(日) 10:00～12:00

○講師 森重 雅子

(日本ヴォーグ学園養成講座インストラクター)

○参加料 1,500円(材料費込み)

○定員 15人(先着順)

○持参するもの 筆記用具、ハサミ

●申込方法 電話にて申込み

(11月5日(土)9:00～受付)

●ところ・問い合わせ・申込先

きらら交流館 (☎ 88-0200)

平成 27 年度寄附金の受入状況

平成 27 年度において、みなさまからたくさんのご寄附をいただき、厚くお礼申しあげます。基金に積み立てたものについては、今後寄附の目的達成のため有意義に活用させていただきます。

■寄附金

寄附採納日	寄贈者	金額(円)	寄附の目的	管理状況等
7月29日	個人	10,000	教育振興のため	学校図書館に図書を購入
10月22日	法人	13,150	認知症サポート活動に協力するため	認知症サポーター養成講座に使用するパソコン用スピーカー等を購入
11月17日	個人	100,000	厚狭図書館の図書の充実のため	厚狭図書館に図書を購入
11月26日	個人	10,000	教育振興のため	学校図書館に図書を購入
12月15日	個人	10,000	教育振興のため	学校図書館に図書を購入
12月24日	個人	30,000	子どもの福祉のため	なるみ園の備品を購入
12月25日	個人	700,000	図書の充実のため	中央図書館に幅広い分野の図書を、厚狭図書館に児童図書を購入
1月6日	団体	38,000	子どもの福祉のため	保育園の図書を購入
2月5日	個人	10,000	中央図書館の学校支援用図書の充実のため	中央図書館に学校支援用図書を購入
3月22日	法人	13,645	文化振興のため	文化振興事業に充当
3月22日	法人	40,284	文化振興のため	文化振興事業に充当
3月22日	法人	7,400	文化振興のため	文化振興事業に充当
3月30日	法人	500,000	教育振興のため	学校図書館に図書を購入予定
3月31日	法人	1,500,000	公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学設立に伴い、広くその発展に寄与するため	大学運営基金に積立

■ふるさと納税

平成 27 年度	件数	金額(円)	寄附の目的	管理状況等
	92	4,701,000	総合計画の基本目標に基づき寄附者が指定	ふるさと支援基金に積立

●問い合わせ先 総務課 (☎ 82-1121)

防火の誓いを忘れず、火の用心！ 幼年消防クラブ交流会

SCENE 1



幼 年消防クラブ交流会が、10月19日に小野田消防署で行われ、市内の園児約230人が参加しました。「ぜったいに火あそびをしません」と、防火の誓いを元気よく読みあげ、交流会がスタート。園児たちは、消防職員の説明を受けながら、日ごろ立ち入ることができない消防署の中や消防車両、救急車両を見学し、消防の仕組みや仕事などを学びました。

また、煙体験ハウスに入り、火災によって煙が充満した場所が、どんな所かを歩いて疑似体験。煙で視界が狭くなることに、改めて火災の怖さを実感しました。これからも、防火の誓いを忘れずに、火の用心につとめてね。

SCENE 2 竜王山の自然を感じて 満開のサワヒヨドリと旅する蝶

竜 王山では10月12日、サワヒヨドリなどの花が満開を迎えていました。今年は気温が高く、旅する蝶でおなじみのアサギマダラも、例年より数日遅れて飛来。花と蝶の共演を見ようと、たくさんの登山客とカメラマンが訪れました。いつまでも竜王山の豊かな自然を守っていききたいですね。



腸の長さを模型で体験



SCENE 3 便は腸からの“お便り” ねたろう食育博士のつどい

ね たろう食育博士を対象にした研修会を10月15日、保健センターで開催。山口ヤクルト販売(株)による講演「ウン知育教室」では、腸や腸内細菌、便の模型を使ったクイズ、腸トレ体操などが行われ、排泄と健康の関係を学びました。正しい食生活と運動で、毎日の快便を心がけましょう！

◎第7回SOS健康フェスタ

“もっと×7 つながり”をキーワードに健康に関するイベント「第7回 SOS 健康フェスタ」を開催します。入場は無料です。ぜひ、ご来場ください。

《とき》11/20⑩ 9:30～15:00

《ところ》市民館・市民体育館周辺

【市民館文化ホール】

9:30 オープニングイベント

10:00 太極拳演武（演武者：陳 作榮^{ちん さくえい}）

10:15 医師会講演「健康長寿の秘訣教えます～今日から始める生活習慣～」
講師：矢賀 健（山口労災病院副院長）

【その他】ソング&ダンス、SOS おきよう体操、健康ウルトラクイズ、各種測定（血管年齢・血圧・体脂肪など）、体力チェック、無料フッ素塗布（15歳未満・先着100人）、元気のりのり汁無料試食（数量限定）、スタンプラリー、子ども遊びコーナー、飲食コーナー ほか

※市民体育館アリーナは、土足禁止です。体育館シューズ等室内履きを持参してください。



ウォーキング大会 (8:30 ~)

〈内容〉市民館周辺 3.5kmコース

〈定員〉100人（先着順）

※8:00～8:20に市民体育館前で受付をしてください。

【すくすく相談】（母子健康手帳持参）

- 対象 乳幼児とその保護者
- 内容 乳幼児の身体計測、育児相談、栄養相談

■小野田保健センター

○とき 11月24日(木) 9:30～11:15

■保健センター

○とき 12月1日(木) 9:30～11:15

【すくすくベビーサークル】

- 対象 0歳～1歳3か月児とその保護者

■小野田保健センター

○とき 11月24日(木) 10:00～11:30

○内容 厚紙で作る「ひっくりカエル」

【幼児食に向けてのステップアップ教室】

（母子健康手帳・筆記用具持参）

離乳の完了まであと少し。「食」と子どもの成長を楽しむ気持ちで参加してみませんか。

- 対象 1歳前後の幼児とその保護者

■保健センター

○とき 11月17日(木) 13:30～15:00

○内容 幼児食のポイント、虫歯予防、生活リズムについて

【育児学級】㊦（母子健康手帳・筆記用具持参）

育児に関する講話・相談の学級です。乳児と一緒に参加してみませんか。

●対象

生後3～6か月の乳児とその保護者

■1回目（12月2日(金) 13:30～15:30）

○ところ 小野田保健センター

○内容

小児科医講話、座談会、歯科指導

○持ってくるもの 歯みがき用ガーゼ

■2回目（1月20日(金) 13:30～15:30）

○ところ 厚狭地区複合施設

○内容

育児のポイント、離乳食について（調理実習）

○持ってくるもの エプロン

※2回で1コースです。1週間前までに健康増進課へ申し込んでください。

【健康相談】（健康手帳持参）

■小野田保健センター

○とき 11月22日(火) 9:30～11:30

○内容 血圧・体重・体脂肪率測定ほか

※健康手帳をお持ちでない人は、無料で交付します。

休日や平日夜間に急に体の具合が悪くなったら…？ 次の医療機関で受診できます。

山陽小野田市急患診療所 【一次診療所】 旭町(小野田保健センター併設) ☎ 84-3632	内 容		開設日	診療時間
	平日夜間	内科(中学生以上)	月～金(祝日を除く)	19:00～22:30
	小児科休日	小児科	日曜日・祝日	9:00～12:00 13:00～17:00

休日応急 担当医	小野田医師会 (9:00～17:00)		厚狭郡医師会 (9:00～17:00)
	内 科	外 科	
▶ 11/ 6(日)	中村内科胃腸科医院 日の出四丁目 ☎ 84-3131	いとう眼科クリニック 日の出二丁目 ☎ 81-1166	あいべ内科クリニック 宇部市船木茶屋 ☎ 69-2678
▶ 11/13(日)	稲本内科医院 掃山二丁目 ☎ 81-1128	ねもと皮膚科クリニック 掃山一丁目 ☎ 81-3888	あさひクリニック 殿町三 ☎ 71-0148
▶ 11/20(日)	早川内科医院 須恵西 ☎ 88-0008	耳鼻咽喉科タハラクリニック 掃山西 ☎ 81-1133	かわむら内科 渡場 ☎ 78-1433
▶ 11/23(祝)	中島内科在宅診療所 日の出三丁目 ☎ 83-3910	松岡整形外科 北竜王町 ☎ 81-3818	くどうクリニック 宇部市万倉芦河内 ☎ 67-0903
▶ 11/27(日)	生協小野田診療所 掃山一丁目 ☎ 84-2533	瀬戸病院 稲荷町 ☎ 83-2292	てらい内科クリニック 末益 ☎ 71-0022
▶ 12/ 4(日)	伊藤医院 千代町一丁目 ☎ 83-2009	ジョイ皮膚科クリニック 中川六丁目 ☎ 81-4112	原田外科医院 森本 ☎ 76-3121

※受診できる医療機関を探したいときは、宇部・山陽小野田消防局情報指令課へ(☎ 21-2866)

【マタニティスクール】

出産までを快適に過ごし、楽しいマタニティライフを送るためにも参加してみませんか。

- 対象 妊婦とその夫(家族も参加可)
- ところ 厚狭地区複合施設
- パパしっかり体験コース
- とき 12月 4日(日) 9:30～11:30
- 内容 赤ちゃんをお風呂に入れよう、リラクゼーション、知って得する母子保健サービス
- 持ってくるもの

母子健康手帳、運動ができる服装

【小野田医師会 健康ミニ講座】

- とき 11月 24日(木) 14:00～15:00
- ところ 中央図書館
- 演題
「慢性腎臓病(CKD)～新たな「国民病」～」
- 講師 森田 純一(森田病院院長)
- 聴講料 無料
- 定員 80人(先着順)
- 問い合わせ先 健康増進課

※講座修了後、希望者には保健師による健康相談を行います。

【SOS おきよう体操をしよう！】

SOS おきよう体操は、「一日の始まり」「活動がはじまる」といった、目覚めをイメージさせる元気な曲調に合わせた振り付けとなっています。一人でも多くの人にこの体操を実践してもらうため、SOS かたつむりで行こう会が冊子を作成しました。

この冊子では、体操を覚えてもらうため、写真付きで動きを解説しています。動きには、竜王山への登山や寝太郎物語をイメージしたものもあり、体操のイメージがわかりやすいように、市内の名所や伝説なども合わせて解説しています。

冊子の配布や、体操の指導を希望する人は、お問い合わせください。

■冊子をダウンロードできます

SOS かたつむりで行こう会のホームページに掲載していますので、ご活用ください。
<http://soskatatumuri.web.fc2.com/>

●問い合わせ先

SOS 健康・情報センター
(健康増進課内 ☎ 72-3300)

SOS 健康フェスタで一緒に体操しよう！





地域と創り上げる龍舞 ～みんなの思いで龍が舞う～

小野田小学校では、平成 23 年度から代々 6 年生が龍舞を踊ります。これは、地域で受け継がれてきた龍王伝説の中の「子ども龍」を学校が取り入れ、地域のみなさまの協力のおかげで実現したものです。校区内にお住まいで郷土史家の松永さんから龍舞の起源や小野田の歴史を、「子ども龍」を指導している佐々木さんから龍を支える棒の持ち方や動かし方を教わりました。練習に入ると、子どもたちにとっては龍がとても重かったようで、思わず落としそうになる場面もありました。しかし、1 年生のころからあこがれていた龍舞を、6 年生になった自分たちが踊れることに満足しているようでした。

龍舞は、11 月 12 日(土)の「小小フェスティバル」で披露されます。どのような龍舞になるのか、今から楽しみですね。



【問い合わせ先】学校教育課 (☎ 82-1201)

観光ガイド 山陽小野田 検定クイズ

わがまち「山陽小野田」のことをみなさんはどれだけ知っているか、問題にチャレンジしてみてください。

Q103

今年から始まった厚狭地区を通る旧山陽道とその周辺を巡るガイドウォークは、次のうちどれを持って歩くのでしょうか？

- ①古地図 ②観光マップ
- ③観光検定ガイドブック

Q104

市内には関門海峡に沈む夕陽を眺めることができる海岸がありますが、次のうちどれでしょうか？

- ①焼野海岸 ②津布田海岸
- ③本山海岸

※解答と解説は 12 月 1 日号に掲載します。

前回の解答と解説

A101. ②平成 30 年

明治に改元された明治元年(1868 年)から平成 30 年(2018 年)で 150 年を迎えます。

A102. ③高須

来嶋又兵衛は文化 14 年(1817 年)、旧西高泊村高須に生まれました。剣や槍術・馬術に優れ、また行政面にも通じ、藩の要職を歴任しました。

山陽小野田観光協会 (観光課内 ☎82-1313)

市民病院 ニュース



診療の順番をお知らせする「呼出フォン」

待合室を離れる場合に、順番が近づいたことをお知らせする「呼出フォン」を用意しました。下記の場所でご利用できます。それぞれの受付窓口までお越しください。

◎受付場所

内科、整形外科、産婦人科、泌尿器科、内視鏡室、健診センター

■出前図書館ができました

市民病院の 5 階から 8 階までのデイルームに、中央図書館の出前図書館ができました。それぞれ約 30 冊置いてあり、毎月 1 回入れ替えを行います。ぜひご利用ください。



▲呼出フォン

山陽小野田市民病院 ☎ 83-2355 <https://sanyo-onoda-city-hosp.jp/>

市民のみなさんが想う自慢のわがまちを紹介するコーナーです。市内、津々浦々、多様な人からのリレーでつなげていきます。 図観光課 (☎ 82-1151)



龍遊館カフェ Ryu

竹田 佳枝

小野田セメント住吉社宅は大正 13 年(1924 年)に建てられた赤瓦の木造建築で、その 1 棟が「龍遊館」として保存されています。その中に素敵なカフェがあって、認知症の方のためのカフェや視覚障がい者の方々の集いもあります。様々な人が出会い、繋がる拠点として今も息づいています。緩やかな時間の流れを感じることもできる場所です。▶次回は森國 誠一さん

物見山 招魂場の碑

渡辺 正二

厚狭毛利家、毛利元美が慶応二年(1866 年)の四境の役に於ける戦死者を祭るため建立。

以降、日清・日露などの戦役・戦病死者を合祀。当初は物見山山頂にあり、その後現在地に移され護国神社となる。参道石段の脇には「日清戦役凱旋碑」と彫られた碑があり、この書は当時の元帥侯爵山縣有朋の筆によるものである。

▶次回は守永 美恵さん



今月のおすすめ料理

「厚揚げの野菜かけ」

～ボリューム満点の厚揚げに、旬のきのこがたっぷり～



材料(4人分)

厚揚げ	2枚(400g)	生しいたけ	60g	しょうゆ	大さじ1と1/2
鶏ひき肉	120g	エリンギ	60g	A 酒	大さじ1
しめじ	60g	にんじん	40g	みりん	大さじ1と1/2
えのきたけ	60g	ピーマン	2個(60g)	B 片栗粉	大さじ2
				水	大さじ2

【1人分栄養価】エネルギー 265kcal / たんぱく質 18.4g / 脂質 15.2g / 塩分 1.0g

作り方

- ①しめじは石づきをとり、ほぐす。えのきたけは石づきをとり、半分に切る。生しいたけ、エリンギ、にんじん、ピーマンは細切りにする。にんじんは2分程度ゆでる。
- ②フライパンに油を引かずに厚揚げをのせ、両面こんがり焼き色がつくまで焼く。焼き色が付いたら取り出し、一口大に切ってお皿にのせる。
- ③フライパンで鶏ひき肉を炒め、①を入れて炒める。
- ④③にAを加え、さっと混ぜ、仕上げにBの水溶き片栗粉でとろみをつける。
- ⑤②の上に④をかける。

健康増進課監修 ■山陽小野田市食生活改善推進協議会(須恵校区担当)



今回の料理は「副菜 1、主菜 3」に該当します。



みなさんの暮らしを守ります！

こちら消防 119

11月9日(水)～15日(火)は
「秋季火災予防運動」実施期間です

<<< 平成 28 年度全国統一防火標語 >>>

「消しましょう その火その時 その場所です」

この時季は空気が乾燥し、火災がおこりやすくなります。火の取り扱いには十分注意しましょう。

住宅用火災警報器の交換 時期ではありませんか？



住宅用火災警報器の交換期限は機種によって異なりますが、目安は 10 年です。古くなると、電子部品の寿命や電池切れなどで火災を感知できなくなることがあるため、とても危険です。説明書や仕様書をご覧になって、本体を交換する、または新しい電池に交換してください。

《新しい住宅用火災警報器に交換したら》

次の 10 年に備えて、住宅用火災警報器の側面などに、油性ペンで「設置年月」を記入しましょう。

「いざ」というとき、住宅用火災警報器が正常に働くように、日ごろから点検と掃除をしておきましょう。



宇部・山陽小野田消防局予防課 (☎ 21-7599)



子育て 情報ナビ



11月
は「児童虐待防止推進月間」です

<<< 平成 28 年度児童虐待防止推進月間標語 >>>

「さしのべて あなたのその手
いちはやく」

平成 27 年度に児童虐待について児童相談所に寄せられた相談は、全国で 10 万件を超えて過去最多となりました。子どもの生命が奪われるなどの重大な事件も、依然として起きています。児童虐待は、社会全体で解決すべき課題です。児童虐待の発生予防と早期発見、虐待を受けた子どもの自立に至るまで切れ目のない総合的な支援が必要です。地域が一体となり、かけがえのない子どもの生命を守りましょう。

「虐待かも？」と思ったら

「虐待かも？」と思ったらすぐに連絡してください。あなたからの電話で救われる子どもがいます。連絡者や内容に関する秘密は固く守られます。

●児童相談所全国共通ダイヤル

☎189 (いちはやく)

●宇部児童相談所

☎39-7514



こども福祉課 (☎ 82-1175)



【問い合わせ先】

環境衛生センター ☎ 83-3651

■こんなとき、家庭ごみはどう出したらいいの？⑥

◎ペットボトルはどうやって処分するの？

①ラベルに右図の識別マークがあるか、色が透明であるかを確認した後、簡単に水洗いをして、つぶさずに、「古紙類・ペットボトルの日」に出してください。キャップは燃やせるごみに出してください。色付きのものや、油分を含むドレッシング等の容器も燃やせるごみに出してください。



資源ごみ売却収入
指定ごみ袋手数料収入

9 月分

3,743,447 円

1,591,724 円

平成 28 年度累計

22,030,346 円

8,728,508 円

相談名	ところ	問い合わせ先	と き
▶ 司法書士による 法律相談	生活安全課	☎ 82-1133	14日(月) 9:00～11:00 ※8:40～8:50受付・抽選 (定員12人・先着順ではありません)
▶ 弁護士による 法律相談	生活安全課	☎ 82-1133	28日(月) 13:00～16:30 ※12:20～12:30受付・抽選 (定員10人・先着順ではありません)
▶ 行政相談	山陽総合福祉センター 生活安全課	☎ 0570-090110 (山口行政評価事務所)	9日(水) 9:30～12:00 16日(水) 10:00～12:00
▶ 人権相談	市民生活課 厚狭地区複合施設	☎ 82-1137 (市民生活課)	8日(火) 9:30～12:00 9日(水) 9:30～12:00
▶ 心配ごと相談	赤崎公民館 高千帆福祉会館 山陽総合福祉センター 埴生公民館 厚陽公民館	☎ 83-2344 (社会福祉協議会)	7日(月)・25日(金) 9:00～12:00 7日(月)・25日(金) 9:00～12:00 2日(水)・9日(水) 9:00～12:00 16日(水) 9:00～12:00 30日(水) 9:00～12:00
▶ 家庭児童相談	こども福祉課	☎ 82-1175	毎週月～金曜 8:30～17:15 ※平日夜間・土・日・祝日は 中央児童相談所(☎083-922-7511)で受付
▶ 教育相談	小野田児童館 保健センター	☎ 84-5416 ☎ 71-1681	毎週月曜 14:00～16:00(祝日を除く) ※心の支援室(☎82-1188)で予約を受け付けて いますが、当日直接来られても構いません。
▶ 交通事故相談	厚狭幹部交番	☎ 84-0110 (山陽小野田警察署)	毎週月・水・木曜 9:00～15:00(祝日を除く) ※電話予約が必要です。
▶ 市民相談	生活安全課	☎ 82-1133	毎週月～金曜 8:30～17:15(祝日を除く)
▶ 消費相談	消費生活センター	☎ 82-1139	毎週月～金曜 9:00～17:00(祝日を除く)
▶ 福祉相談	中央福祉センター 山陽総合福祉センター	☎ 83-2050 ☎ 72-1813	毎週月～金曜 8:30～17:15(祝日を除く)

女性の人権ホットライン 強化週間【11月14日(金)～20日(木)】

女性をめぐる様々な人権問題の解決を図ることを目的として、全国一斉「女性の人権ホットライン強化週間」を実施します。強化週間中は、平日の受付時間を延長し、さらに土・日曜日も相談を受付けます。相談は無料です。

【問い合わせ先】山口地方法務局人権擁護課 山口県人権擁護委員連合会 (☎ 083-922-2295)

- 職場におけるセクシャル・ハラスメント
- 配偶者、パートナーからの暴力
- ストーカー行為 など

相談電話番号〈全国共通ダイヤル〉

☎ 0570-070-810

受付時間 平日 8:30～19:00
土・日曜日 10:00～17:00



ヤングテレホンさんようおのだ

☎ 84-2000

受付日時/毎週(月)～(金) 8時30分～17時(土・日・祝日は留守番電話で対応します) youngtel@city.sanyo-onoda.lg.jp

気軽にご相談ください(いじめ、不登校、友人関係、家族関係、性の悩み、子育て等)

さんようおのだ11月のカレンダー



カレンダー内の記号

◇…相談日
○…その他

♥…健康だより
回…今号の掲載ページ

月…イベント



山陽オート本場開催日

外：場外発売

 11月27日 中央図書館 フェスティバル 9:00～16:00 ♪遊びにきてね♪	1 火 外	2 水 ◇心配ごと 回 ♥1歳6か月児 (保健センター) 外	3 祝 月いいお産の日 (おのだサンパーク) 月ファミリー・ティー タイムコンサート (不二輸送機ホール) 外	4 金 外	5 土 外
6 日 月江戸公園秋のふれあい祭り 外	7 月 ◇心配ごと 回 外	8 火 ◇人権 回 外	9 水 ◇行政・人権・心配ごと 回 外	10 木 ♥すすく相談・ベビーサークル (保健センター) 外	11 金 ♥1歳6か月児 (小野田保健センター) 外
12 土 月企画展「群雄割拠」 第2弾ギャラリートーク (歴史民俗資料館) 外	13 日 月合気道演武会 (武道館) 月厚狭秋まつり 【下段】 外	14 月 ◇司法書士による 法律相談 回 外	15 火 ○介護予防応援隊 養成初級講座 回 外	16 水 月老人クラブ大会回 ○介護予防応援隊 養成初級講座 回 ◇行政・心配ごと回 外	17 木 ○MCI 検診 回 ♥幼児食に向けての ステップアップ教室回 月おながくであそぼう (不二輸送機ホール) 外
18 金 ♥育児学級 (厚狭地区複合施設) 外	19 土 月みつば園祭 回 月古地図を片手に厚 狭地区を巡るガイド ウォーク(JR厚狭駅 在来線口集合) 外	20 日 月SOS 健康フェ スタ 回 月市内在住外国人 とのふれあいバス ツアー 外	21 月 外	22 火 ♥健康相談 回 外	23 水 月水源涵養林および 日峯川溪流探索ハイ キング(水道局集合) 外
24 木 ○MCI 検診 回 ♥すすく相談・ベ ビーサークル 回 ♥小野田医師会 健康ミニ講座回 外	25 金 ◇心配ごと 回 ♥3歳6か月児 (小野田保健センター) 外	26 土 外	27 日 月秋の市民ハイキ ング 回 月わくわくサッカー 交流大会 回 外	28 月 ◇弁護士による 法律相談 回 外	29 火 外
30 水 ◇心配ごと 回 外	1 木 ♥すすく相談回 外	2 金 ♥育児学級 回 外	3 土 外	4 日 外	5 月 外
6 火 外	7 水 ♥3歳6か月児 (保健センター) 外	8 木 外	9 金 外	10 土 外	11 日 外
12 月 外	13 火 外	14 水 外	15 木 外	16 金 外	17 土 外
18 日 外	19 月 外	20 火 外	21 水 外	22 木 外	23 金 外
24 土 外	25 日 外	26 月 外	27 火 外	28 水 外	29 木 外
30 金 外	31 土 外	1 日 外	2 月 外	3 火 外	4 水 外

市民文化祭

【市民茶会】11/ 5 (土) 〈市民館〉
 【華道展】11/ 5 (土)・6 (日) 〈市民館〉
 【洋舞演劇祭】11/ 6 (日) 〈不二輸送機ホール〉
 【展覧会】11/11 (金)～13 (日) 〈市民館〉
 【俳句大会】11/13 (日) 〈高千帆福祉会館〉
 【短歌大会】11/13 (日) 〈商工センター〉
 不二輸送機ホール (☎ 71-1000)

pick up!

明治時代から行われてきた伝統あるお祭り

厚狭秋まつり

11月13日(日) 厚狭駅前商店街

11:00 ～ ※なるべく交通公共機関をご利用ください。

古式行事や裸坊、福引大会など、特設ステージを中心とした多彩なイベントが催されます。

【問い合わせ先】山陽商工会議所 (☎ 73-2525)



市指定の無形民俗文化財として保存継承されている掛け声と六方を踏んで歩く踊りの所作が独特の「古式行事(大名行列)」が披露されます。